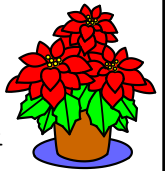


冬休み はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校だより

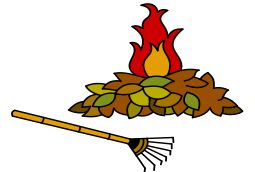
令和4年12月23日発行

白糸中学校区「目指す子ども像」
自ら学ぶ子・人とつながる子
心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子
HP:shinmaizuru-maizuru.edumap.jp



今年を振り返って、話しませんか

雪が舞う厳しい寒さの日々が続きます。そんな中でも雪が舞い始めると、「雪だ！」と歓声を上げる子どもたちの元気な姿が頼もしいです。体育館横の歩道に面したところに、サザンカの花が咲いています。たくさん咲いているので、一輪、校長室に飾ろうと手に持っている、子どもたちが「校長先生、それ何ですか。」と尋ねてきます。「サザンカだよ。」「?」「ほら、♪さざんか、さざんか、咲いた道♪ってあるでしょ。」「あ〜。ふーん。きれいやなあ。」何気なく歩いていると通り過ぎてしまいがちですが、少し意識すると見えてくるものがあります。



2学期が終了しました。夏から冬にかけての79日間、たくさんの行事があり、子どもたちのたくさんのがんばりを見ることができました。運動会、校内マラソン大会、校内笑顔音楽会など、子どもたちは仲間とともに一生懸命練習し、それぞれが達成感を感じていました。制限のある中、保護者の皆様にも惜しみない応援やご支援をいただきました。ありがとうございました。

当たり前ですが、子どもたちは毎日、それぞれの「めあて」に向けてがんばっています。でも、そのがんばりは、大人にとっては「当たり前」になってしまって、つい見過ごしてしまいがちです。

先日、苦手な献立だったのでしょうか。給食当番が食器を返した後、1枚のお皿を持ち給食室に向かって歩いている子どもがいました。「がんばって食べたね。素晴らしい！」と声をかけると、隣を歩く子どもが、「ぼくもがんばって食べた。ぼくにも言ってほしいな。」「あっ、そうか、よくがんばった!」「はい。」満足した顔で歩いていきました。

子どもたちは、褒めてほしくて行動しているわけではありませんが、ちょっとした声掛けで、やる気が上がり、次もがんばろうと思います。そして、「やってよかった。できるようになった。」と自分の成長を感じていきます。「がんばったね。」「できたね。」「よろしい。」・子どもたちのがんばりを見過ごさず、タイムリーに声をかけていきたいものだと思います。

最近、ボランティア委員会の子どもたちが毎朝、児童昇降口であいさつ運動をしています。「おはようございます。」寒い中、登校してくる同級生や下級生に勇気を出してあいさつをします。あいさつを返されてうれしそうな表情が見えます。あいさつは、コミュニケーションの第一歩。「おはよう。」「ありがとう。」「ごめんなさい。」気持ちを込めたあいさつを通して、温かい人間関係づくりをしていきたいと思います。

冬休み。今も新型コロナウイルス感染拡大が心配される中ですが、クリスマス、大晦日、お正月など、ご家族で過ごされることも多いことでしょう。子どもたちは、たくさん話がしたいと思っています。今年一年を振り返って、「ありがとう。」「がんばったね。」と家族で話すことができると素敵ですね。きっと子どもたちは「来年もがんばろう!」とやる気が出ることでしょう。「一年の計は元旦にあり」とも言います。今年の振り返りを活かして、来年ががんばることも一緒に話してみてください。おうちの人から勇気もらって、元気いっぱいがんばることでしょう。よろしくお願ひします。



令和4年も本当にありがとうございました。よいお年をお迎えください。

校長 小森昌子